R3.8.22

●●●様

●質問に関するアドバイス

【1点目】

課題3が新たな取組としての課題になっていなかった為内容を変更したのですが、問題点の抽出が具体策になってしまい適切であるのか不安が残りました。
具体的にキーワードを記載しないと読み手に伝わらない気はするのですが、問題点として①②はふさわしくないでしょうか。「なぜシステム構築が進まないのか」と考えてみたところ、「事例が少ない」ことや「システム構築の技術者不足」などが問題点かと思います。しかし課題3は最重要課題ではないため解決策で詳細を記載できないなか、課題と問題抽出だけで、どのようなシステムを構築したいのかを読み手に伝える記載方法が適切であるのか悩みました。

↓↓↓

問題点の抽出が解決の具体策の裏返しになってしまうことについて、そんなに不安になることではないと思います。
課題解決に関するキーワードを盛り込んでおけば、論理矛盾は起きないはず。
問題点①②の内容も特段問題ないと思います。
文章表現において、試験委員に伝わりやすいように少し修正添削させていただきました。
最重要課題ではない課題の問題点は、試験委員が「この解決策はおそらく〇〇なんだろうな」と想像できるぐらいの表現になっていれば、かなり高評価を得ることができるはずです。
●●●さんが考えているとおり、「事例が少ない」、「システム構築の技術者不足」「システムの中身」を試験委員に伝えることができれば特段問題ないと思います。

【2点目】

リスクに関して内容を変更しました。住民の防災意識向上は必須と考えているのですが、新たなリスクとして適切でしょうか。いくらハードソフト対策で強化を行っても住民の防災意識が薄ければ、宝の持ち腐れかと思います。そのため、国や民間で解決策を行う中で同時に住民も防災意識を高める必要があるかと思うのですが、それ自体が課題であり、解決策との繋がりが適切であると伝わるか不安が残ります。
他の課題でも同様に悩んだのですが、リスクの抽出が課題になってしまう場合の判断について、自分で評価することが難しいです。元のリスク（選択と集中）を事業に限定せずに深堀りした方が良かったのか迷いました。
上記2点について、理解しきれていない部分があるかと思うのですが、添削時にアドバイスを頂けると幸いです。

↓↓↓

住民の防災意識向上は、ソフト対策になります。
解決策の「新技術によるハードソフト対策の強化」の新たなリスクについて、技術面でのリスクの内容は特段問題ありません。

人災面において住民の防災意識向上を新たなリスクにするのであれば、表現の工夫が必要になります。試験委員は「住民の防災意識向上は残るリスク」と判断する可能性が高いからです。
「新技術による解決策の運用面」という立てつけにして「住民の防災意識向上」を表現すれば、新たなリスクになると思います。
私の方で少し添削修正しましたので、表現を参考にしてみてください。

●添削アドバイス
○全体について
・前回のアドバイスを踏まえて、シッカリと修正できている感があります。
・評価は「Ａ＋」になります。
○課題について
・３課題とも特段問題ありません。
・文章表現を少し添削修正させていただいた箇所があります。
○重要課題の選定理由について
・他課題との比較、波及効果を書かれていますので、コンピテンシー評価指標において高評価が得られると思います。
○解決策について
・課題の問題点（ボトルネック）に合致した解決策が挙げられていますので、特段問題ありません。
○新たなリスクについて
・上記２点目の質問のアドバイスと同じです。
・多くの受験生が誤りやすいのが、「新たなリスク」と「残るリスク」の違いになります。
・「新たなリスク」とは、その解決策を実施したために新たに発現するリスクのことです。
・「残るリスク」とは、その解決策を実施することで、従来からあるリスクを低減できるが、どうしても残ってしまうリスクのことです。
・このリスクの違いを正確にできることで、受験生に差が出ると思います。
○技術者倫理について
・内容に特段問題ありません。

※2回目の添削及びアドバイスを終了します。

以　上

AXS技術士学院
講師　はねびと